

～登壇者ご紹介～

小嶋 光信

両備グループ代表 兼 CEO

一般財団法人地域公共交通総合研究所代表理事



<略歴>

1968年慶應義塾大学経済学部 卒業。慶應義塾大学ビジネススクール(現:同大学大学院経営管理研究科)修了。(株)三井銀行[現・三井住友銀行]勤務を経て、73年両備運輸(株)常務、99年両備バス(株)社長、2007年両備ホールディングス(株)社長、11年両備ホールディングス(株)会長兼CEO、13年(一財)地域公共交通総合研究所 代表理事に就任。

現在、両備グループ45社の代表のほか(一社)中国旅客船協会 代表理事、(公社)岡山県バス協会 代表理事、(一社)日本旅客船協会 副会長、(公社)日本バス協会 理事、(一社)日本民営鉄道協会 理事などを務める。

「忠恕」を経営理念として、猫の[たま駅長]でシンボル化された和歌山電鐵や中国バス等の再生と交通関連の法制化を通して地域公共交通の活性化に取組み、2016年に交通文化賞を受賞。「歩いて楽しいまちづくり」を目指して「エコ公共交通大国構想」を提唱中。

著書:『日本一のローカル線をつくる』学芸出版社(2012)、『地方交通を救え!』交通新聞社(2014)、『地域モビリティの再構築 監修:家田仁/小嶋光信』薫風社(2021)